

## イノベーションの源泉

企業価値を創出するための、富士フィルムグループのイノベーションの源泉は、「技術力」「企業風土」「人材」「ブランド」「グローバルネットワーク」です。これらはいずれも、社会からのニーズ・期待・信頼に応えていくために欠かすことができない要素です。



### 技術力

富士フィルムグループは、多種多様な先進・独自の技術の集積で成り立つ写真分野において、世界トップレベルの技術力を培い、各事業を支える基盤技術を蓄積してきました。そして、基盤技術をもとに、持続的な競争優位性を築くためのコア技術を磨き、それらを組み合わせることで、さまざまな革新的な製品・サービスを提供しています。



### 企業風土

「オープン、フェア、クリア」な企業風土の下、勇気ある挑戦により、新たな価値を創造することで、社会から信頼され、必要とされる企業であり続けることを目指しています。



### 人材

変化を成長のチャンスと捉えて、挑戦し、日々変化を作り出す人材の育成に注力しています。また、多様な人材が能力を最大限に発揮できる、従業員エンゲージメントの高い組織づくりを目指しています。従業員一人ひとりが、富士フィルムグループの成長を支えています。



### ブランド

写真分野で培った先進・独自の技術を進化させながら、イノベーションを通じて革新的な製品・サービスを生み出し続けることで、世界中で高い認知度と価値を高めてきた富士フィルムブランドは、グローバルでの高い競争力につながっています。



### グローバルネットワーク

当社は、創業して4年後の1938年に輸出を開始。1958年には販売会社をブラジルに設立し、以降、積極的に海外展開を進め、グローバル企業として成長しました。地域統括会社を設置し、意思決定の迅速化や経営管理機能を強化し、研究開発・生産・マーケティング・販売など、各国・地域でのタイムリーな情報収集や現地に適応した戦略立案、現地企業との連携を可能にしています。

Open Innovation Hub  
累計来場者数・来場社数  
(2022年3月31日現在、日本・米国・欧州3拠点の累計)

約**23,000**名  
約**4,300**社

日本・米国・欧州の「Open Innovation Hub」を起点にグローバルにオープンイノベーションを展開 ※ 詳細は、P61をご覧ください。

2021年度 連結従業員数  
(2022年3月31日現在)

**75,474**名

世界におけるブランド認知度  
(当社調べ)

**96%**

グローバルブランディングキャンペーン「NEVER STOP」を国内外で展開し、富士フィルムグループの多岐にわたる事業領域や、挑戦し続ける企業姿勢を広く訴求

連結子会社  
(2022年3月31日現在)

**280**社

欧州・米国・中国・東南アジアの主要拠点に地域統括会社を設置

2021年度国内外の  
企業・団体との  
オープンイノベーション数

約**300**件

環境負荷低減に貢献する  
「Green Value Products」  
累計認定数  
(2022年3月31日現在)

**203**件

Green Value Products  
認定製品



複合型ショールーム  
「FUJIFILM SQUARE」  
2021年度来館者数

**25**万名超

写真文化の発展と人々の心の豊かさに貢献

FUJIFILM SQUARE  
公式サイト



特許保有件数

**53,894**件

国内:24,589件 海外:29,305件  
(2022年3月末時点、富士フィルムおよび富士フィルムビジネスイノベーションの合計件数)

パテント・リザルト社  
「他社牽制力ランキング2021」

化学業界 **1**位

2012年以降、11年連続1位を獲得  
※ 詳細は、P64をご覧ください。

DX加速に向けた  
データサイエンス関連研修  
受講者数 (2022年8月31日現在)

約**52,700**名

(うち、国内富士フィルムグループ従業員を対象とした「DXリテラシー講座」受講者数:約40,700名、「ITパスポート」(国家試験)取得支援講座受講者数:約7,000名)

富士フィルムグループ従業員向け  
e-ラーニング「FUJIFILM  
Corporate Movie」  
累計受講者数  
(2022年3月31日現在)

**65,609**名

富士フィルムグループが目指す姿への理解・浸透を図るため、22言語で展開中